

地域密着型金融の推進に関する取組み状況について
(平成27年度上期)

平成27年11月

株式会社 千葉銀行

目次

- 地域密着型金融の位置付け及び全体図・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 P
- 中小企業の経営支援に関する取組み方針・態勢整備の状況・・・・・・・・ 3 P
- 中小企業の経営支援に関する取組状況
 - ◇ 東日本大震災からの復興支援への取組み・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 P
 - ◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮・・ 5～12 P
- 地域の活性化に関する取組状況
 - ◇ 地域の面的再生への参画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13 P
- その他の取組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14 P
- 事業性評価への取組み・経営者保証ガイドラインへの対応・・・・・・・・ 15 P

■ 地域密着型金融の位置付け及び全体図

【地域密着型金融の位置付け】

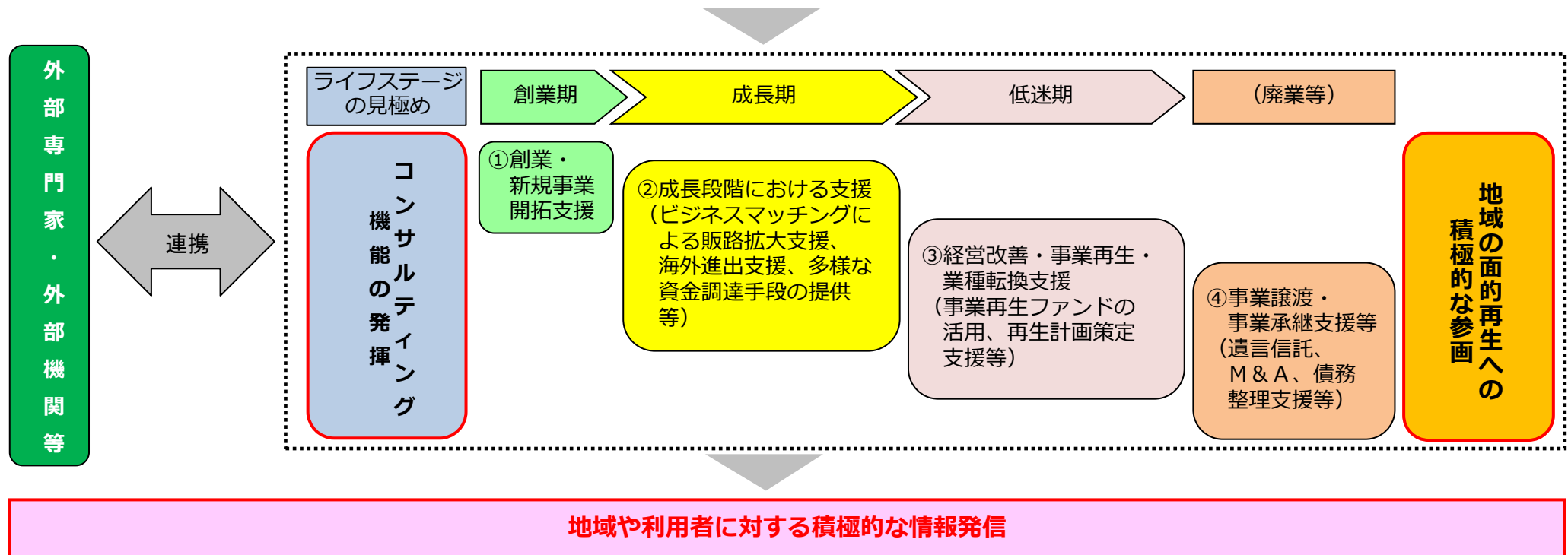
ちばぎんグループは、持続可能な地域社会の実現に向け、本業である金融仲介機能の発揮に加え、社会貢献活動や人材育成の強化により、地域社会を取り巻くさまざまな課題を解決するためのCSR活動に積極的に取り組んでいます。

地域密着型金融の取組みは、CSR活動における「本業」及び「社会貢献活動」につながる重要な活動であり、中期経営計画に掲げた各項目を着実に実践することで、組織的かつ継続的に推進しています。

【全体図】

《中期経営計画》

第12次中期経営計画「ベストバンク2020 ～価値創造の3年」では、グループ体となったコンサルティング機能の発揮により地域密着型金融を実践し、お客さまが抱えるさまざまな課題の解決をサポートするため、企業のライフサイクルに応じた積極的なソリューションの提供や地域における情報コーディネート機能の強化等に取り組んでいます。



■ 中小企業の経営支援に関する取組み方針・態勢整備の状況

【中小企業の経営支援に関する取組み方針】

当行は、地域金融機関として「金融サービスの提供をつうじて、地域のお客さまのニーズにお応えし、地域の発展に貢献する」という役割・使命を果たす姿勢を堅持しています。特に、地域への円滑な資金供給をはじめとする金融仲介機能の強化や、お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮による地域密着型金融の推進については最も重要な経営課題として位置付けており、今後も各種施策をつうじてこれらを実践し、お客さまの経営支援に積極的に取り組んでまいります。

【中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況】

当行では、法人営業部内の「成長ビジネスサポート室」に、医療・介護、農業、観光、環境、国際業務など、成長分野ごとに専門人員を配置し、営業店と一体となって、創業・新規事業の開拓や海外への事業展開など、お客さまの事業の成長をサポートしております。

また、お客さまの経営改善や事業再生を積極的に支援するため、企業サポート部を中心に専門的な知識・ノウハウを有する人員を配置し、営業店への指導を強化しています。さらに、営業店や外部機関等と連携し、お客さまの経営課題や技術力、販売力といった定性的な情報を含む経営実態の十分な把握に努め、最適なソリューションの提案と、ソリューション実行後の経営相談や経営指導を継続的に実施するなど、事業改善、再生支援に向けた適切なフォロー態勢を整備しています。

なお、経営改善が必要なお客さまから新規でお借入れのご相談があった場合、新たな収益機会の獲得や中長期的な経費削減等が見込まれ、業況や財務等の改善につながると判断される場合には、適切に新規の信用供与を行うよう努めています。

※お客さまのお借入れに関するご相談を最寄りの営業店でお気軽にいただけるよう、全営業店及び出張所に「金融円滑化相談窓口」を設置しています。

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ 東日本大震災からの復興支援への取組み

債権買取ファンドを活用した復興支援

■ 平成27年度上期実績

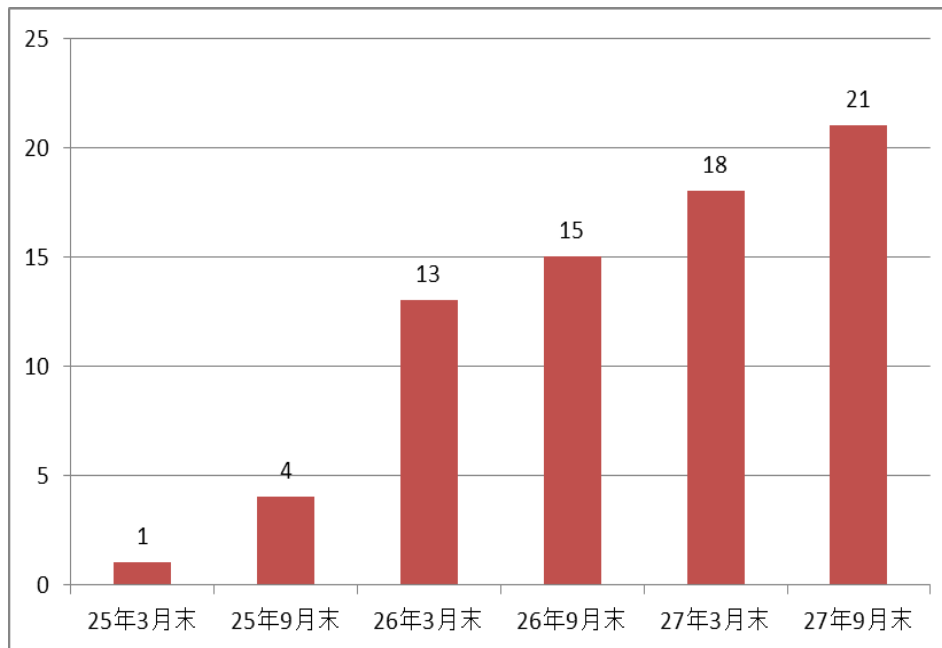
- ・ 債権買取ファンドの活用を決定した先：3先（累計21先）
（累計の内訳）

東日本大震災事業者再生支援機構：7先

千葉県および茨城県産業復興機構：14先

- ・ 債権買取ファンドの活用に取り組中の先：9先

（ファンドを活用した復興支援先数の推移）



事例紹介（水産物加工販売会社の復興）

震災被害

- ・ 当社は水産物の加工販売会社。
- ・ 震災で工場が損壊、原発事故に伴う風評被害により売上も大幅減少。
- ・ 震災前に実施した設備投資の負担も大きく、経営が大幅に悪化。

計画策定

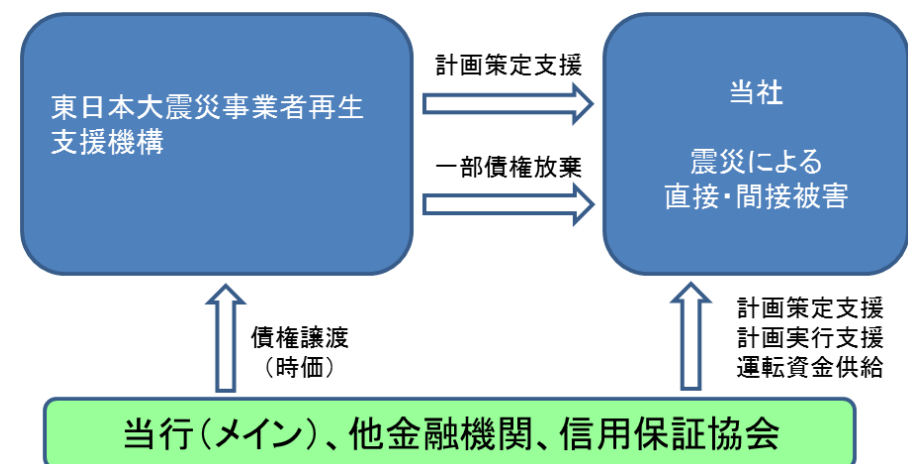
- ・ 当行は東日本大震災事業者再生支援機構（震災支援機構）と連携し、再建計画の策定支援。
- ・ 震災支援機構への債権譲渡を含む再建計画に合意。

金融支援

- ・ 震災支援機構は時価で債権買取後、一部債権放棄を実施。
- ・ 当行はメイン銀行として事業に必要な運転資金を供給。
- ・ 復興支援スキーム実行後の経営に関与

震災復興

- ・ 二重債務問題が解消し、資金繰りが安定。
- ・ 販売強化および利益率向上を企図した改善策実行により経営改善見込み。
- ・ 震災の直接および間接被害を受けた企業の復興に道筋。



■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

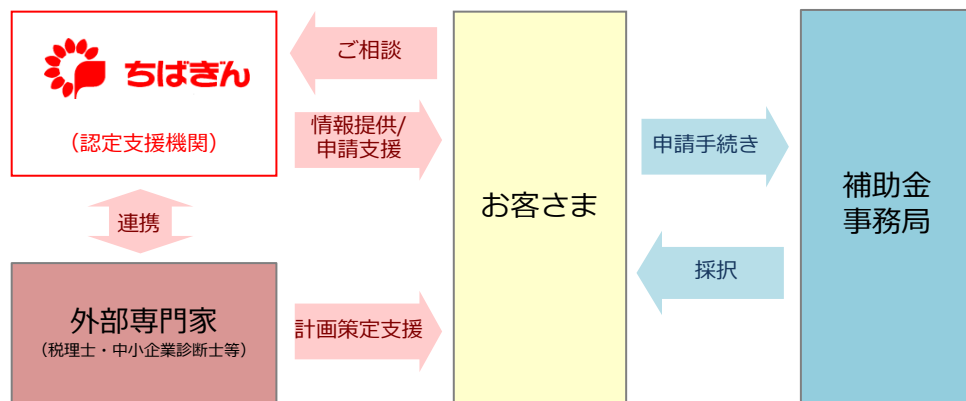
◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 ＜創業・新規事業支援＞

補助金申請サポート

■ 平成27年度上期補助金支援実績

- ・ 創業補助金：33件
- ・ ものづくり補助金：133件

【補助金申請サポートのイメージ】



ちばぎん 補助金活用セミナー 補助金個別相談会

- ◆ 「ものづくり補助金」「省エネ設備導入補助金」の活用をテーマとしたセミナーおよび申請書作成のアドバイスを行う個別相談会（2回）を実施



- セミナー参加人数：
67社/79名
- 個別相談会参加社数：
44社

ひまわりベンチャー育成基金

- 助成金の交付（年2回、1企業あたり500万円上限）

■ 平成27年度上期実績：3件/1,100万円

- インキュベーション施設入居企業への家賃補助金交付（年2回、1企業あたり月額5万円上限、1年間）
- セミナー、講演会等の開催
- 各種相談、指導
- 千葉県内の経済産業に関する調査研究、情報提供



創業支援にかかる外部機関との連携

New ➢ 千葉県商工会連合会との連携

- ・ 創業者や中小企業者の金融相談等への協力を強化するため、新たに「地域経済発展に向けた連携協定」を締結

New ➢ 千葉県税理士会との連携

- ・ 創業者や中小企業者に対する経営相談・計画の策定といった多面的支援を強化すべく、「業務協力に関する覚書」を締結

➢ T K C千葉会との連携

- ・ 創業者に対して、創業計画の策定支援等を行う税理士をT K C千葉会の会員の中から紹介するスキームで連携

➢ 千葉県信用保証協会、日本政策金融公庫との連携

- ・ 千葉県信用保証協会、日本政策金融公庫と協調融資を前提として、相互に創業者を紹介するスキームで連携

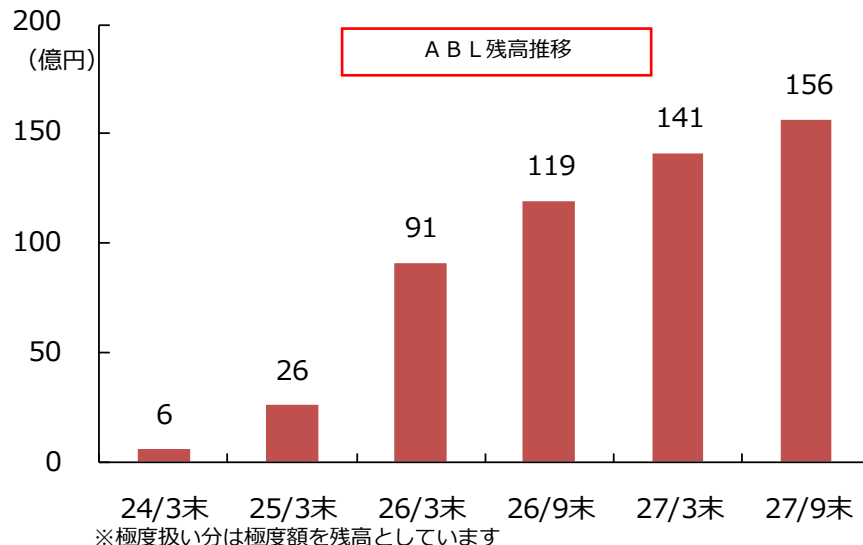
■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 ＜事業拡大支援＞

1. 資金調達支援

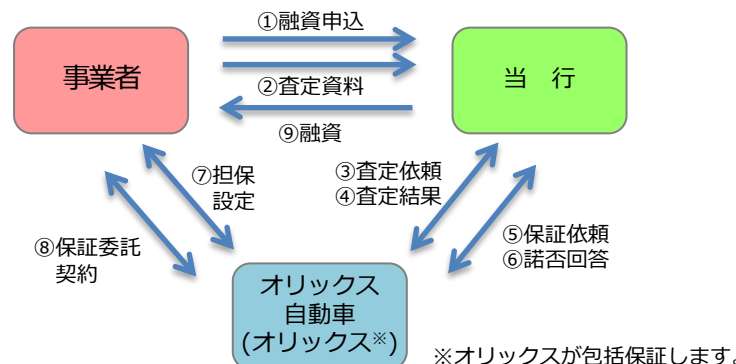
多様な資金調達手段の提供

➢ ABL（動産担保融資）の取り組み



New 「ちばぎん車両担保ABL制度」の取扱い開始

◆ 資金供給手段の多様化を目的として、車両に係る評価、担保設定、処分のノウハウを有するオリックス自動車株式会社と提携開始



担保・個人保証に過度に依存しない融資の提供

➢ ちばぎん知財活用融資制度の活用

■ 平成27年度上期実績

- ・ 融資実績： **5件/262百万円**
- ・ 企業特許レポート作成： **9件**



➢ 制度概要

株式会社三菱総合研究所の「企業特許レポート」をもとに事業者が保有する特許を評価し、財務諸表には表れない技術力や商品の強み等を融資の判断材料に加えることで、事業者の資金ニーズにお応えする、原則無担保の融資制度

New ➢ TSUBASA行連携知財活用ビジネス支援事業の開始（平成27年7月）

TSUBASAプロジェクト参加行（第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北國銀行）と連携し、お客さまの特許情報を共有し、地域を跨いだ事業拡大、事業創出を支援する事業を開始

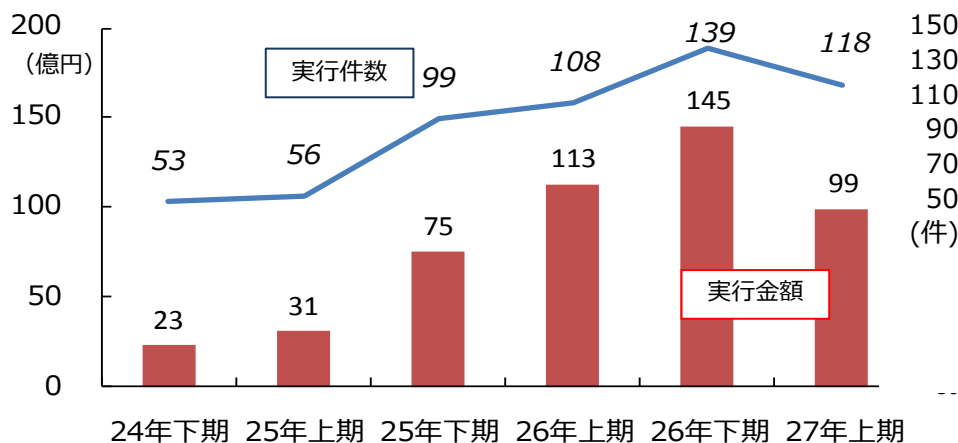
■中小企業の経営支援に関する取組状況

◇お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 ＜事業拡大支援＞

1. 資金調達支援

顧客企業の環境への取組みを支援する融資の促進

▶ 太陽光発電事業関連融資実績



ちばぎん省エネ・ECOセミナー

◆「省エネ」をつうじたコスト削減手法や、「太陽光発電事業」の事業リスクの説明など、地域の中小企業者のみなさまに対して幅広く情報を提供



～国庫補助金取組金を活用されるみなさまを応援します！～
太陽光発電事業支援融資制度
【名称】ちばぎんエコ・パワー

長期限りにわたる再生可能エネルギー
発電設備を効率的に活用するみなさまへ
最長20年間の固定金利、
ご利用しております！

ご利用条件
①融資対象となる再生可能エネルギー発電設備の設置が完了していること
②融資期間中に設備の稼働率を一定以上維持すること
③融資期間中に設備のメンテナンスを適切に行うこと

「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」とは
再生可能エネルギーを効率的に活用して発電する事業者から発電の供給が認められた場合、電力会社に買電する固定価格・買電期間に応じて売電し、売電料を固定価格で買電する制度です。

お問い合わせは、お取引の営業窓口または法人営業部までお気軽にご連絡ください。
千葉銀行 | 法人営業部 | ☎043-301-8442
http://www.chibabank.jp

ダイバーシティ推進を支援する融資の提供

New ▶ ちばぎんダイバーシティ推進支援融資制度の活用
(平成27年7月創設)

■平成27年度上期融資実績：3件/115百万円

ダイバーシティの推進に積極的な事業者さまへ！
ちばぎんダイバーシティ推進支援融資制度

●制度の概要
・女性の活躍支援など、ダイバーシティの推進を積極的に取り組んでいる事業者さま向け融資制度です。
・特典として、株式会社ちばぎん「実業家宣言」の登録メニューのうち、1つを無償でご利用いただけます。

【ちばぎんダイバーシティ推進支援融資制度の概要】
以下の項目にすべて該当する法人および個人事業主
1. 千葉県内に所在する法人
2. 事業内容「社会貢献型」の業種に属している
3. 従業員10名以上
4. 役員に女性を1名以上擁する

項目	内容
ご融資対象	個人事業主、法人、個人
ご融資金額	100万円以上
ご融資期間	3年
ご融資方法	現金等貸付または信用保証付融資
ご融資利率	貸付利率、変動金利または固定金利
担保	担保、不要
保証人	本人の保証、保証、不要
特典	女性活躍推進法に基づき以下のメニューの中から1つをお申し込みいただき、融資に無償でご利用いただけます。 ①「くるみん」登録 ②「社員いきいき！元気な会社宣言」登録 ③「ちばぎんダイバーシティ推進支援融資制度」登録 ④「ちばぎんダイバーシティ推進支援融資制度」登録

※「くるみん」は、労働環境の整備について行動計画を策定し、一定の基準を満たした企業に対して「子育てサポート企業」として厚生労働大臣が認定する制度です。
※「社員いきいき！元気な会社宣言」は、女性が活躍しやすい会社等、仕事と家庭の両立支援に取り組む会社として千葉県に登録している企業です。

詳しくは、お取引の営業窓口までお問い合わせください。
【千葉銀行のホームページアドレス】 <http://www.chibabank.jp/>

▶ 制度概要

ダイバーシティの推進を当行の営業地域全体に広げることを目的として、ダイバーシティの推進に積極的な事業者を支援する融資制度

(融資対象者)

- ・「くるみん」※1の認定先
- ・千葉県が実施している「社員いきいき！元気な会社宣言」※2の登録先

※1. 「くるみん」とは、雇用環境の整備について行動計画を策定し、一定の基準を満たした企業に対して「子育てサポート企業」として厚生労働大臣が認定する制度

※2. 「社員いきいき！元気な会社宣言」宣言企業とは、女性が活躍しやすい会社等、仕事と家庭の両立支援に取り組む会社として千葉県に登録している企業

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮
 <事業拡大支援>

第12次中期経営計画
ベストバンク2020
 価値創造の3年

2. ビジネスマッチングによる販路拡大支援

ビジネスマッチング商談会



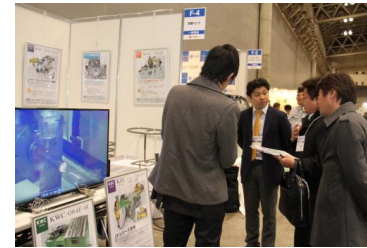
ちばぎんビジネスマッチング
 商談会inウランパトル



地方銀行フードセレクション



首都圏バイヤー&シェフ
 チャレンジ



地方銀行プレゼンツーモノづくり
 企業ビジネスマッチングフェア



FOODEX JAPAN

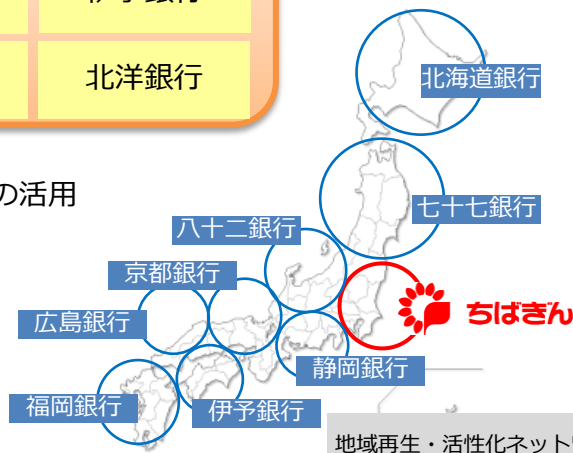
広域連携

➤ T SUBASA (翼) プロジェクト参加行との連携

TSUBASA (翼) プロジェクト			ちばぎん
第四銀行	中国銀行	伊予銀行	
東邦銀行	北國銀行	北洋銀行	

➤ 地域再生・活性化ネットワークの活用

地域を越えて活動する
 企業のニーズに対応



地域再生・活性化ネットワーク

ひまわりニーズNAVI (ちばぎん総合研究所)

- ちばぎん総合研究所の会員様を対象とした無料のビジネスマッチングサービス
- 会員情報掲載先：**792先**
 (平成27年9月末現在)
- マッチング成約件数：**23件**
 (平成27年度上期実績)



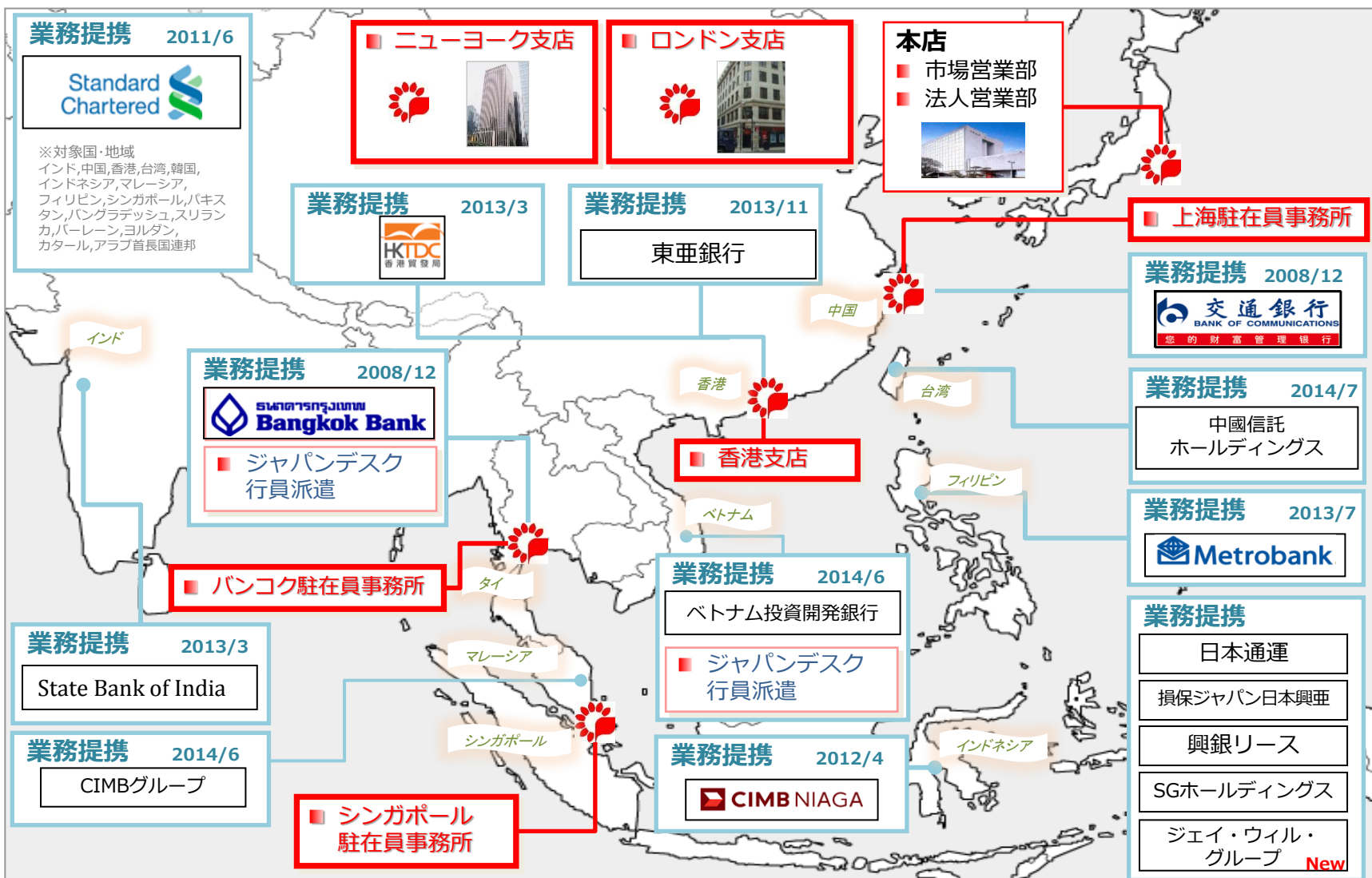
ひまわりニーズNAVI
 ホームページ

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮
 <事業拡大支援>

3. 海外進出・貿易取引支援

海外ネットワークとサポートメニュー



- 海外進出支援
 - ・ 海外の投資環境に関する情報提供
 - ・ 海外における販路開拓支援
 - ・ 海外進出先における資金調達
- 貿易取引支援
 - ・ 海外へのご送金、海外からの送金を当行の口座でお受取
 - ・ 輸入信用状の開設、輸入ユーザンス、輸出信用状通知、輸出手形・小切手の取立・買取
 - ・ 関税支払保証、入札保証、契約履行保証等
 - ・ 為替リスクヘッジ（為替予約等）

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 〈事業拡大支援〉

4. 成長分野への取組み

農業

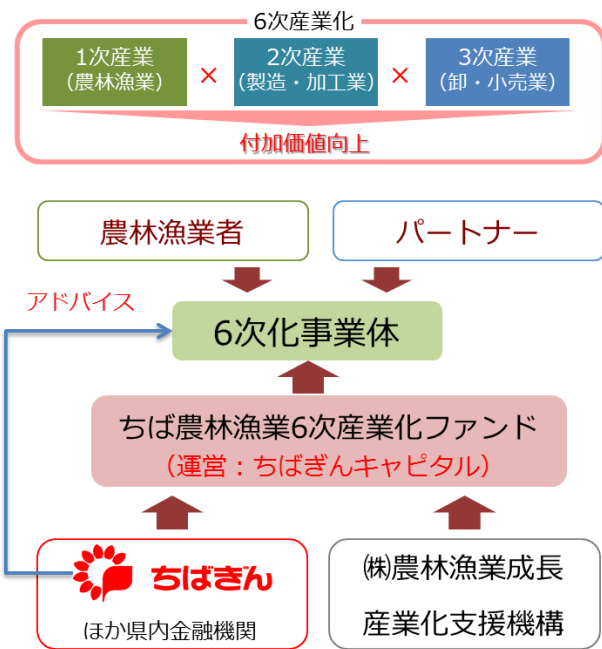
➤ 第6回ちばぎんアグリ商談会



- スーパー、外食、食品加工・卸等の食品企業バイヤーと農業生産者を結び付けることを目的としたビジネスマッチング商談会を開催

- 参加者
農業事業者等：42社
バイヤー：18社
- 商談件数：135件

➤ ちば農林漁業6次産業化ファンドへの出資



※矢印は出資の流れを表しています。

- 県内農林漁業の6次産業化を後押しするため、(株)農林漁業成長産業化支援機構(以下機構)と設立したファンド
- 機構設立ファンドの全国第1号投資案件を含め、これまでに3件の6次化事業体に出資

- 出資累計：
3件/135百万円

医療・介護

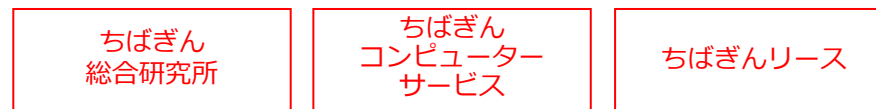
➤ 医療機関向けセミナー

- 「病院・クリニックの建替え」をテーマとして千葉と東京で計2回開催

➤ 診療圏分析による開業支援



➤ グループ会社による支援



- ・院内諸規定の作成・整備
- ・電子カルテ等の導入支援
- ・医療機器等のリース
- ・人事給与、原価計算等の各種システム導入支援

医療機関支援セミナー 千葉商工会議所からのお知らせ(平成27年9月号)

『病院・クリニックの建替え』悩んでいませんか? ~プロジェクト推進のための実践的ノウハウをお伝えします~

日時: 平成27年9月14日(月) 13:30~16:15

講演内容:

第一部 13:35~14:35
「成功する病院・クリニック建替えとは ~投資戦略や経営面からの検討事項~」
講師: 株式会社日本経営 東原 洋之氏

第二部 14:45~15:45
「病院・クリニックの建設コスト削減手法 ~実績を踏まえた講演会など~」
講師: 株式会社プラスPM CM部シニアコンサルタント 伊藤 正毅氏

第三部 15:45~16:15
「ちばぎんグループ企業の 医療/介護関連業務」
講師: ちばぎんコンピューターサービス ちばぎんリース 齋藤 誠氏

主催: 千葉商工会議所 株式会社プラスPM

定員: 30名(先着順)

参加費: 無料

申込方法: 下記「参加申込書」にご記入のうえお申し込みください。お近くのちばぎんへお聞かせください。

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮
 <経営改善、事業再生支援>

主要な計数

項目名		27年度 上期実績	26年度 上期実績 (ご参考)
正常先を除く期初債務者数	A	13,558先	14,456先
うち経営改善支援取組み先数	a	534先	519先
うち期末に債務者区分が ランクアップした先数	β	27先	33先
うち再生計画を作成した 先数	γ	462先	464先
経営改善支援取組み率	a/A	3.9%	3.5%
ランクアップ率	β/a	5.0%	6.3%
再生計画策定率	γ/a	86.5%	89.4%

外部機関との連携による経営改善支援

■ 平成27年度上期実績

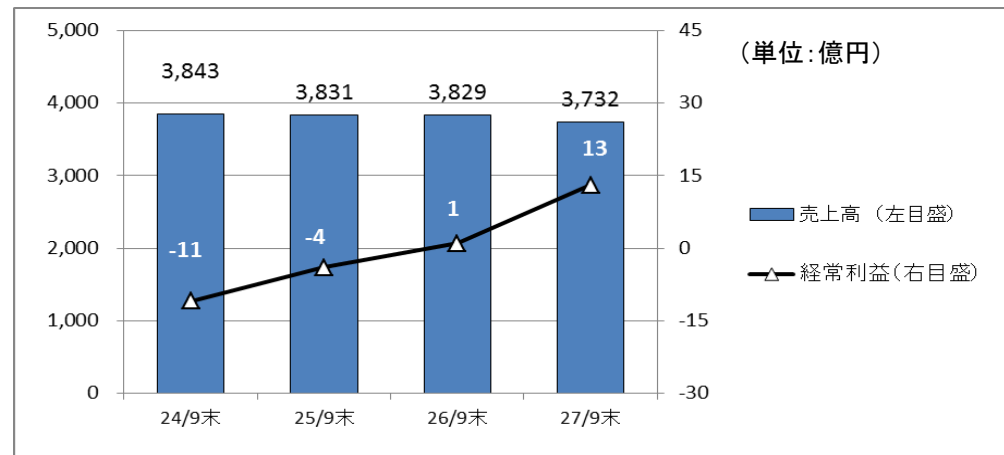
- ・ 中小企業再生支援協議会、千葉県産業復興相談センターへの相談実施：**23件**
- ・ 経営改善計画策定支援事業における認定支援機関との連携：**25件**

新たな再生手法の活用による事業再生支援

■ 平成27年度上期実績

- ・ 千葉中小企業再生ファンド2号の活用：**2件**
- ・ 第二会社方式のスキーム活用：**2件**
- ・ D D Sの実行：**3件/170百万円**

経営改善支援取組み先※の業績推移



※12ヶ月決算のデータを4期分登録している466先が対象

事例紹介 (医療法人の再生)

実質破綻

- ・ 当医療法人は、地域の総合病院と介護老人保健施設を併設。
- ・ 経営不振の関連会社への資金流出に伴ない、業績・資金繰りが悪化。
- ・ 延滞が長期化し、実質破綻の状態に陥る。

経営陣の刷新

- ・ 理事長退任し、外部より新理事長を招聘。
- ・ 調停和解に合意し、約定弁済を再開。

計画策定 金融支援

- ・ 当行は、患者数の増加策、看護基準変更等を盛り込んだ経営改善計画の策定を支援。
- ・ また、ABLを活用し他業態からの債務を肩代わり、金融費用の低減に貢献。

事業再生

- ・ 経営改善後、シンジケートローンを実行し返済条件緩和中の銀行債務を解消することで、金融取引を正常化。
- ・ 一時、実質破綻に陥った医療法人が再生したことにより、地域医療の拠点と、100人超の職員の雇用が維持された。

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

◇ お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 ＜事業譲渡・事業承継支援、経営者の方のサポート＞

資産承継および事業承継

- ▶ お客さまの人生に深く関わる資産承継や事業承継のご相談に積極的に取り組み
- ▶ 以下のようなご相談ニーズに対応

資産を大切に守り育てたい.....

- 経営会社の 分割、株式交換、MBO、M&A、IPO などのご相談と実行の支援
- 不動産に関する 有効利用、買い換え などのご相談 *
- 金融資産の 信託管理、運用 のご案内

資産を円滑に承継したい.....

- 経営会社の 事業承継プラン の立案
- 将来の備えとして 遺言信託 の活用
- 遺産整理業務 を活用した相続手続きの支援

課題を解決したい、想いを実現したい.....

- 法務、税務、財務 に関するご相談 *
- 社会貢献のための 寄付、財団設立 などのご相談 *
- お子さまの 海外留学 などのご相談 *

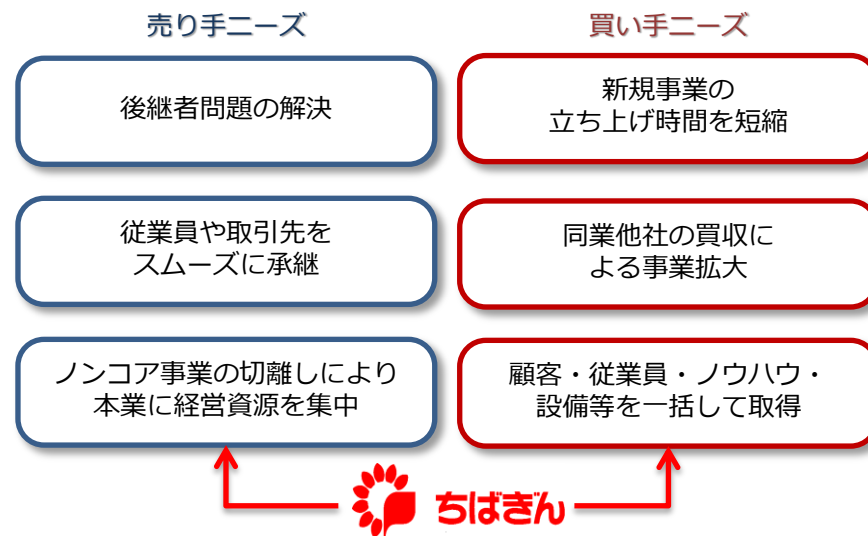


* は、千葉銀行が各専門家をご紹介するなかで対応いたします。

- 相続関連業務受託による資産承継・事業承継支援（27年度上期実績）
遺言作成サポートサービス(経営承継サポートサービス含む)：**145件**
遺言信託：**122件**
遺産整理業務：**21件**
- 増加する資産承継・事業承継に関する相談ニーズにお応えするため、専門部署として信託コンサルティング部を設置（平成27年10月）

M & A

- ▶ 経営上のさまざまなニーズの解決のためのM & A活用をサポート



■ 平成27年度上期M & A等成約実績

事業拡大支援（買い）：**4件***

後継者不足等の課題解決策として事業譲渡支援（売り）：**3件***

組織再編に係る助言業務：**2件**

（同業者間での事業統合に係るアドバイスを両社に対し実施）

※上記のうち3件については売主、買主双方に関与

債務整理支援

- ▶ 保証債務の存在がネックとなり転廃業等が困難な経営者の方をサポート

■ 平成27年度上期実績

経営者保証に関するガイドラインに基づいた保証債務の整理 **1件**

(株)地域経済活性化支援機構の特定支援決定 **1件**

■地域の活性化に関する取組状況

◇地域の面的再生への参画

地方創生

- ▶ グループ一体で地域のさまざまな課題解決に向けた取組みを推進

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

- ▶ 地方創生部の新設
地域活性化に向けた施策を推進し、「地方創生」への取組をより実効性のあるものとするべく地方創生部を新設。

シンクタンクの知見活用

ちばぎん総合研究所
「地方版総合戦略」策定・人口推計と地域経済分析

ちばぎん研究開発助成制度

～新たな事業活動を促める企業と大学との連携をサポートいたします～

ちばぎん研究開発助成制度 2015

共同で行う研究開発に対して
助成を行います

千葉大学または千葉工業大学と

募集期間：平成27年4月1日～5月29日

◆助成金額
助成上限：100万円
助成率：研究費の4/5まで
助成対象期間：2年以内

◆応募資格 下記2～3全ての条件を満たされる方
① 当行営業エリア内（千葉県及び東京都、茨城県、埼玉県の一部）に事業所をおく中小企業または個人事業主
② 千葉大学または千葉工業大学の研究成績等と、自分らが持つ技術・商品開発などをマッチングし、早期に事業・商品化させることを目指している
③ 企業と大学にて共同研究（産学共同）の契約を結んでいる、もしくは契約締結を予定している
※くわしくは、当行ホームページの募集要項をご覧ください

◆お申込み方法
■ 所定の申込書に必要事項をご記入の上、添付書類とともに、下記担当所に郵送影響にてご送付ください。
■ 申込書は、千葉銀行のホームページよりプリントアウトまたは下記担当までご連絡ください。

＜お問い合わせ・お申込み先＞
千葉銀行 個人営業部 成長ビジネスサポート室 情報担当
〒260-8720 千葉市中央区千葉港1-2 TEL 043-301-8295
Eメール jyoho@chibabank.co.jp
ホームページ http://www.chibabank.co.jp/

- ▶ 千葉大学または千葉工業大学と共同で行う研究開発に対して助成
 - ・ 助成上限：100万円
 - ・ 助成率：研究費の4/5まで
 - ・ 助成対象期間：2年以内

■ 平成27年度助成実績：

5社／500万円

P F I

- ▶ 地域社会発展に貢献するための手法の1つとして、千葉県内等のPFI事業に積極的に関与

公共セクター様向け

- ▶ 構想（計画策定）段階から事業実施段階におけるアドバイス等
 - ・ PFI事業に関する情報の提供や勉強会の実施等
 - ・ 官民のリスク分担やファイナンスに関わる諸条件に関するアドバイス等
 - ・ ちばぎん総研によるコンサルティングの実施

民間事業者様向け

- ▶ ファイナンシャル・アドバイザー
 - ・ 入札前の段階から資金調達面についてアドバイス
- ▶ アレンジャー
 - ・ 融資団を組成し、事業資金をご融資
- ▶ エージェント
 - ・ 事業開始後の資金管理、契約条件の履行状況のチェック

■ 平成27年度上期融資実績：**1件／1,350百万円**

ちばぎんマルシェ

- ▶ 千葉市主催の「第3回検見川ビーチフェスタ」において、「ちばぎんマルシェ」を開催
- ▶ 当行の取引先21社が出展し、千葉県産の特産品直売や千葉の食材を使用した料理の実演販売などをつうじ一般顧客へ自社製品を周知



■ その他の取組み

ちばぎん・学生版ビジネスアイデアコンテスト

- 地域経済の将来の担い手となる学生の起業を支援
- 地域の産業および経済の発展に寄与

■ 表彰実績

平成24年度：3組

平成25年度：4組

平成26年度：4組

うち起業したグループ：3組

※平成27年度は平成28年2月頃に
結果発表予定



海外派遣事業（ちばぎんみらい財団）

- 中小企業の従業員を海外研修に派遣

「海外派遣事業」

千葉県経済の将来を担う人材の育成を目指し、成長著しいアジア諸国等への視察派遣団員を中小企業の従業員の中から募集し、助成金を交付



就職セミナー2015 合同企業説明会 in 幕張



- 千葉県内の28大学の学生と地域の企業との出会いの場を提供

- 参加企業：95社
(うち当行募集：47社)
- 来場学生：266名



厚生年金基金セミナー



- 制度見直しにより原則解散が決まっている厚生年金基金について、具体的な対応策等について情報提供

主に各業界団体で実施されている厚生年金基金制度は、法改正によって原則廃止されることとなりました。これを受け、多くの基金が解散に向かうと見込まれ、加入企業において人事・財務の両面で少なからぬ影響が生じると予想されます。本セミナーでは、厚生年金基金に加入する企業への影響や具体的な対応策について、わかりやすく説明致します。併せて個別相談も開催いたしますので、基金加入企業の皆様はぜひご参加ください。

【セミナー概要】
開催日時 平成27年7月23日(木) 13:30～17:00(受付13:00～)
【開催場所】ホテルグリーントワーワ幕張 3階 メイフェア 千葉県幕張区ひびき2-10-3
【講師】有野真紀子 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 理事 高志 氏
【対象】厚生年金基金に加入されている 中小企業・小規模事業者
【参加費】50名(申込先着順) 参加費 無料
【申込】無料

【お問い合わせ先】
〒260-0927 千葉県幕張区新幕張1-2
E-mail: info@chibabank.co.jp

【お問い合わせ先】
〒260-0927 千葉県幕張区新幕張1-2
E-mail: info@chibabank.co.jp



■ 事業性評価への取組み・経営者保証ガイドラインへの対応

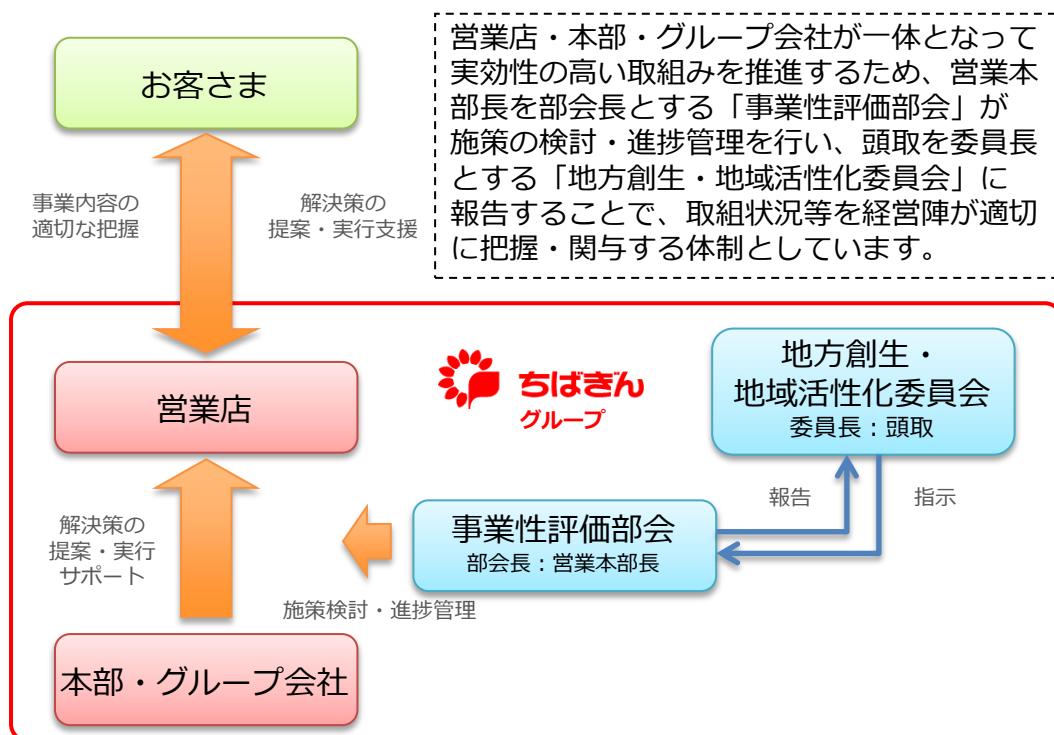
事業性評価及びそれに基づく解決策の提案・実行支援

【基本的な考え方】

当行は、地域経済の担い手である取引先企業の事業の内容や成長可能性等を評価（事業性評価）し、経営課題に対する適切な解決策を提案・実行支援していく取組みをつうじて、地域経済の持続的成長と地方創生に貢献してまいります。

これを実現するため、深度ある対話をつうじて取引先企業のニーズを具体的に把握し、当行グループが一体となって、経営課題の解決に資する融資やコンサルティングが提供できるよう、人材の育成や態勢の整備に努めています。

【推進体制】



経営者保証に関するガイドラインへの対応

- ◆ 経営者保証に関するガイドラインの趣旨や内容を十分に踏まえ、経営者保証に依存しない融資の一層の促進に取り組んでおり、新規に無保証で融資した件数は1,871件、A B Lを活用し無保証で融資した件数は4件となっております。
- ◆ 既存の保証契約の見直しについても、ガイドラインに基づき真摯かつ誠実に対応しており、保証契約を変更した件数は72件、保証契約を解除した件数は119件となっております。
- ◆ 個人保証債務を整理する場合においても、ガイドラインに基づき真摯かつ誠実に対応しており、保証債務整理の成立件数は1件となっております。

■ 平成27年度上期実績

項目	件数
① 新規に無保証で融資した件数	1,871件
② 経営者保証の代替的な融資手法を活用し、無保証で融資した件数	4件
③ 保証契約を変更した件数	72件
④ 保証契約を解除した件数	119件
⑤ ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	1件

※1 上記の件数は中小企業者に対する取組件数です。

※2 ①は経営者保証の代替的な融資手法を活用し、無保証で融資した件数を除きます。

※3 ②はA B L等の経営者保証の代替的な手法を活用し、無保証で融資した件数です。